

大人のための国語塾桜 日帰り企画アルバム

～水の都大垣を訪ねて～

奥の細道むすびの地へ

2014/4/3 (木)



満開の桜を両側に見ながら、奥の細道むすびの地まで、水路を舟で下りました。



2012年春オープンしたばかりの奥の細道むすびの地記念館では3D映像や展示で学習したり、お土産を買ったり。その後、ボランティアガイド伊藤さんに近辺の案内をお願いしました。

むすびの地に立つ、芭蕉と谷木因の像。木因は船問屋で、記念館もその跡地に建てられているということです。



芭蕉が奥の細道の旅を終え、伊勢の遷宮を拜もうと芭蕉がすぐまた旅立った場所、住吉燈台と船町港跡を見学してから、バスで昼食場所へ。



蛤のふたみにわかれ行秋ぞ



今回の参加者は14名でした。

旬吟わのわにて



↑
ちょっと奮発しました。



食後はバスで郷土館へ。
←庭のしだれ桜がみごと。

お城も公園も花見客でいっぱいでした。



←この升が**ぶらっと大垣通行手形**。

持ち歩くと、いろいろなおもてなしが受けられます。

(知りませんでしたが、全国の升の8割は大垣で作られるそうです。) その後は、それぞれ大垣城、守屋多々志美術館などを見学したり、名水やお饅頭を味わったりしながら、各自で駅に向かいました。



桜湯と金蝶饅頭

みなさまのご協力で、楽しい1日となりました。ありがとうございました。

大垣はなかなか素敵な町だと思います。機会がありましたら是非青葉の季節のたらい船、紅葉の季節の舟下りなどもお楽しみください。

※よろしければ、国語塾桜 11/15~16の東北旅行(松島・平泉)も、ご検討ください。(近藤)